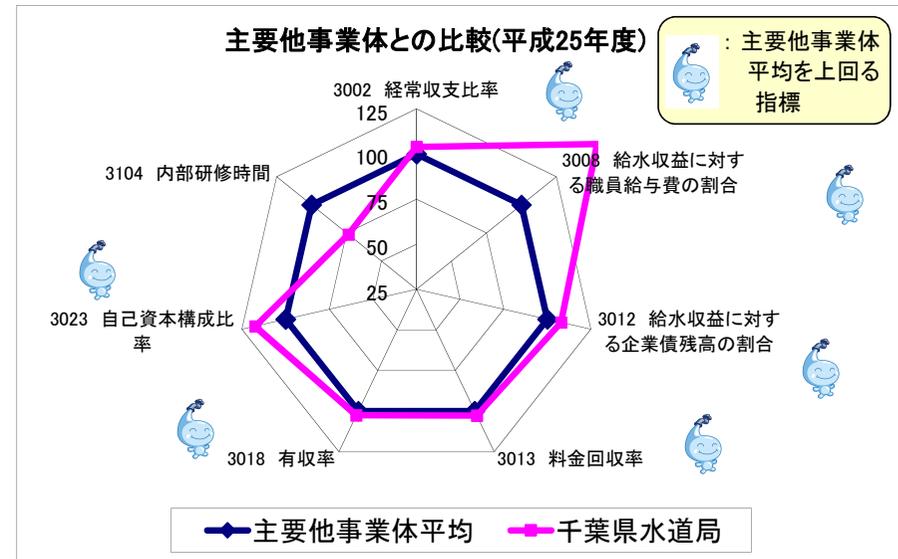
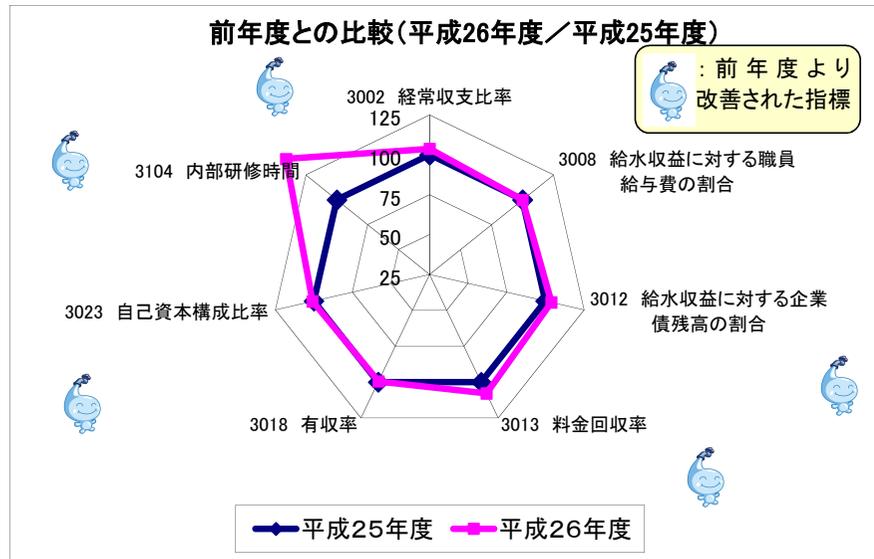


【持続】 《いつまでも安心できる水を安定して供給》



※ 「前年度との比較」は、平成25年度の数値を100とした場合の平成26年度の数値の割合を表示しています。
 ※ 「主要他事業体との比較」は、平成25年度の主要他事業体平均値を100とした場合の千葉県水道局の数値の割合を表示しています。
 ※ 指標3008及び指標3012は、低い方が望ましいので、逆数で比較しています。

[持続の主な業務指標]

区分	好ましい数値の動き	前年度との比較		主要他事業体との比較(平成25年度)		備考
		平成25年度	平成26年度	主要他事業体平均	千葉県水道局	
3002 経常収支比率	↑	112.4	良化 116.6	108.1	112.4	事業の収益性を示す代表的な指標
3008 給水収益に対する職員給与費の割合	↓	10.9	10.9	16.8	10.9	損益勘定職員1人当たりの生産性を示す指標
3012 給水収益に対する企業債残高の割合	↓	274.0	良化 264.0	295.7	274.0	長期的な視点から支払能力の安全性を示す指標
3013 料金回収率	↑	102.8	良化 110.8	100.0	102.8	給水1㎡当たりの収益の費用に対する割合を示す指標
3018 有収率	↑	94.7	94.2	92.3	94.7	給水量に対する効率性を示す指標
3023 自己資本構成比率	↑	76.1	良化 76.8	64.8	76.1	財務状況の健全性を示す指標
3104 内部研修時間	↑	11.7	良化 16.5	15.9	11.7	職員1人当たりの内部研修受講時間を示す指標

※ 「好ましい数値の動き」: 「↑」は高い方が望ましいもの、「↓」は低い方が望ましいもの、「—」は一概に値の高低のみで評価できないもの、他の指標と併せて評価する必要があるもの。

※ 主要他事業体平均 : 東京都水道局、神奈川県企業庁及び17政令指定都市(千葉市、相模原市及び熊本市は未公表のため除く)の水道事業体の平均値